

令和4年度

第3次宇和島市男女共同参画基本計画進捗状況調査結果

# 男女共同参画関連施策表

## 基本目標Ⅰ あらゆる分野における女性の活躍

### 推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

- ①行政の審議会等への女性登用の推進 ※数値目標有り
- ②市女性職員の管理職への登用等の推進 ※数値目標有り
- ③企業・各種団体等における意思決定過程への女性の参画促進

### 推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

- ①企業等における女性活躍推進に向けた取り組みの支援 ※数値目標有り
- ②農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進 ※数値目標有り
- ③再就職や起業活動等へのチャレンジ支援

### 推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

- ①地域活動における男女共同参画の推進 ※数値目標有り
- ②防災分野における女性の参画促進 ※数値目標有り

### 推進方策4 仕事と生活の調和(ライフ・ワーク・バランス)の推進

- ①多様で柔軟な働き方の普及・促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

## 基本目標Ⅱ 全ての世代への男女共同参画意識の浸透

### 推進方策1 暴力を許さない社会づくり

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制と支援体制の充実

### 推進方策2 男女共同参画の視点に立った意識改革

- ①市民に広がりを持った広報・啓発活動の充実
- ②地域における男女平等意識の啓発

### 推進方策3 男女共同参画に関する教育・学習の推進

- ①男女共同参画の視点に立った家庭教育・学習の推進
- ②男女共同参画の視点に立った学校教育・生涯学習の推進
- ③国際交流の充実及び国際感覚の向上

## 基本目標Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり

### 推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

- ①市民の健康増進と健康への意識づくり ※数値目標有り
- ②男女の性差に応じた健康支援 ※数値目標有り

### 推進方策2 高齢、障がい、貧困等の困難を抱えた人たちが安心して生活できる環境の整備

- ①高齢者や障がい者等の社会参画の推進
- ②高齢者や障がい者等が安心して暮らせる環境の整備
- ③貧困等生活上の困難に直面する男女への支援

### 推進方策3 安心して子育てができる環境の整備

- ①安心して子どもを育てられる環境整備 ※数値目標有り

※数値目標は、次ページの「概要・各課施策関連事業」をご参照ください。

# 【概要・各課施策関連事業】

≪数値目標・第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.45～P.46≫

## 基本目標Ⅰ あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)

### 推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

#### 1. 行政の審議会等への女性の登用推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.11～P.13)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	25.2%	35%	<b>24.4%</b>	1
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	34.1%	45%	<b>37.7%</b>	2

#### 2. 市女性職員の管理職への登用等の推進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
市女性職員の管理職への登用の推進	総務課	7.9%	10%	<b>7.9%</b>	3

### 推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

#### 1. 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.14～P.20)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数(市内事業所)	商工観光課	29件	45件	<b>29件</b>	4
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	19件	20件	<b>19件</b>	5

#### 2. 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
農業委員に占める女性の割合	農業委員会	8.3%	12.5%	<b>8.3%</b>	6
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	13%	<b>8.7%</b>	7
認定農業者に占める女性の割合	農林課	11.8%	15%	<b>11.6%</b>	8
家族経営協定の締結数	農林課・ 農業委員会	85戸	115戸	<b>85戸</b>	9

### 推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

#### 1. 地域活動における男女共同参画の推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.21～P.24)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
自治会長に占める女性の割合	市民課	4%	6%	<b>4.8%</b>	10

#### 2. 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
消防団員に占める女性の割合	危機管理課	2%	3%	<b>2.5%</b>	11
防災会議委員に占める女性の割合	危機管理課	12%	10%	<b>12%</b>	12
防災士数(うち女性の防災士数)	危機管理課	857人 (215人)	800人 (160人)	<b>989人 (251人)</b>	13

## 基本目標Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)

### 推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

#### 1. 市民の健康増進と健康への意識づくり

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.38～P.39)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
特定健康診査受診率	保険健康課	32.3%	60%	<b>33.6%</b>	14
がん検診受診率	保険健康課	6.9-15.5%	50%	<b>4.9-15%</b>	15
特定保健指導実施率	保険健康課	34.4%	60%	<b>23.6%</b>	16

#### 2. 男女の性差に応じた健康支援

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	98%	100%	<b>96%</b>	17

### 推進方策3 安心して子育てが出来る環境の整備

#### 1. 安心して子どもを育てられる環境整備

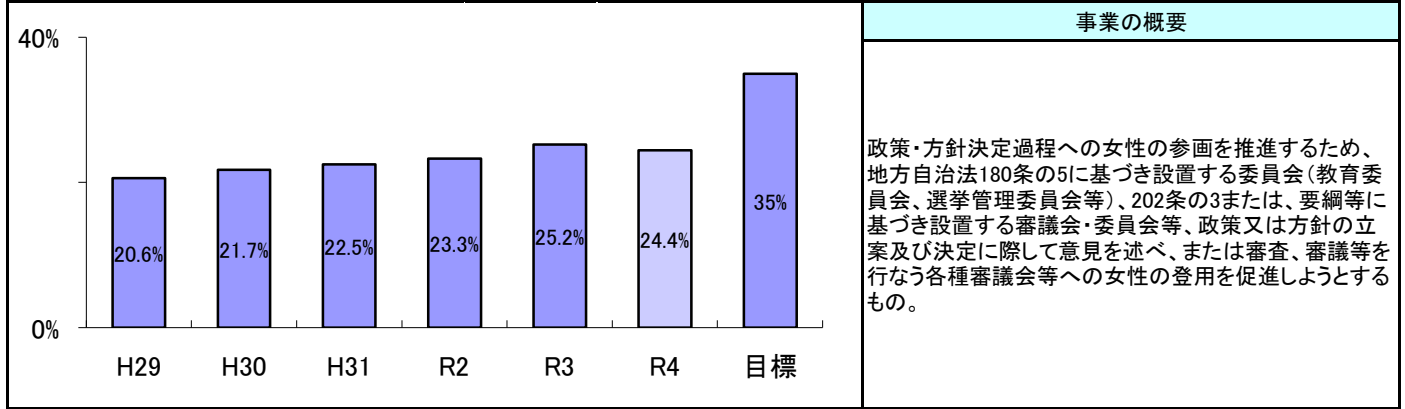
(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.42～P.45)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	
市職員の育児休業等取得率の向上	総務課	男性0% 女性100%	男性15.0% 以上 女性100%	<b>男性9% 女性100%</b>	18
延長保育実施箇所数	こども家庭課	7箇所	10箇所	<b>7箇所</b>	19
休日保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	1箇所	<b>1箇所</b>	20
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所	<b>1箇所</b>	21
学童保育実施箇所数	生涯学習課	11箇所	13箇所	<b>11箇所</b>	22
一時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所	<b>11箇所</b>	23
放課後子ども教室数	生涯学習課	13箇所	15箇所	<b>13箇所</b>	24
放課後子ども教室登録児童数	生涯学習課	352人	400人	<b>310人</b>	25
地域子育て支援拠点施設設置箇所数	こども家庭課	6箇所	8箇所	<b>6箇所</b>	26
ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	こども家庭課	430人	500人	<b>415人</b>	27

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
<b>施策の方向</b>	1 行政の審議会等への女性登用の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	25.2%	35%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



令和4年度実績	
<p>【R4.4.1時点の女性の登用率】</p> <p>○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性の居る委員会/委員会総数) 5/41(女性の委員数/委員総数) →女性比率12.2%</p> <p>○地方自治法第202条の3に基づき設置する委員会等 38/45(女性のいる委員会数/委員会総数)、214/823(女性委員数/総委員数) →女性比率26%</p> <p>○地方自治法第202条の3以外より設置する委員会等 13/19(女性のいる委員会/委員会総数)、41/203(女性委員数/総委員数) →女性比20.2%</p>	24.4%
	決算額
	—
	実績値
	24.4%
進捗状況	
3	

事業に対する評価・課題等

一部の女性代表者に委嘱依頼が集中するなど、委員等へのなり手不足が感じられる。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和5年度予定	
<p>引き続き女性が参画しやすい環境づくりのため、臨時託児所の設置について周知を行うほか、上記課題の解決に向け、公募等で男女双方からの応募が促進されるよう配慮しつつも、所属や肩書き、経験年数に囚われない幅広い人材登用を行うほか、関係団体に対し委員等の推薦に対して協力をお願いするなど、課題の解消に向けて委員会等の事務局に対し周知を行っていきたい。</p>	予算額
	—
	目標値
	30%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
<b>施策の方向</b>	1 行政の審議会等への女性登用の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	34.1%	45%
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
		<b>事業の概要</b>  「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票当日及び期日前投票所の管理執行に立合う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。	
<b>令和4年度実績</b>			
7/10執行 参議院議員通常選挙 ■当日投票立会人(18/148人) ■期日前投票立会人(105/170人) 11/201執行 愛媛県知事選挙 ■当日投票立会人(19/148人) ■期日前投票立会人(98/170人)			決算額
			5,501千円
			実績値
			37.7%
			進捗状況
4			
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
立会人の固定化が懸念される			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-
<b>令和5年度予定</b>			
愛媛県議会議員選挙			予算額
			2,462千円
			目標値
38%			

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
<b>施策の方向</b>	2 市女性職員の管理職への登用等の推進

関連事業	担当課	数値目標																	
		現状値(R3)	目標値(R9)																
市女性職員の管理職への登用の推進(市の一般行政における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	7.9%	10%																
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																			
<table border="1"> <caption>女性管理職割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>6%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>5.9%</td></tr> <tr><td>H31</td><td>6.6%</td></tr> <tr><td>R2</td><td>6.5%</td></tr> <tr><td>R3</td><td>7.9%</td></tr> <tr><td>R4</td><td>7.9%</td></tr> <tr><td>目標</td><td>10%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合	H29	6%	H30	5.9%	H31	6.6%	R2	6.5%	R3	7.9%	R4	7.9%	目標	10%	<b>事業の概要</b>  令和4年4月1日時点における一般行政職員(保育士、幼稚園教諭、病院局職員(事務職は除く。)及び派遣職員は除く。)の女性管理職(課長補佐級以上)の割合は7.9%であり、目標値の10%は達成できていない。 まず、係長級への女性職員登用を積極的に行うことで、将来的に管理職を担う人材の育成に努める。	
年度	割合																		
H29	6%																		
H30	5.9%																		
H31	6.6%																		
R2	6.5%																		
R3	7.9%																		
R4	7.9%																		
目標	10%																		
<b>令和4年度実績</b>																			
管理職127人のうち女性職員10人 7.9% <内訳:部長9人(うち女性0人)、課長級42人(うち女性2人)、課長補佐級76人(うち女性8人)>			決算額																
			-																
			実績値																
			7.9%																
			進捗状況																
			4																
<b>事業に対する評価・課題等</b>																			
目標値は達成していないが、令和5年度(R5.4.1現在)においては、9.2%となっている。係長級への女性職員登用が進んでいることから、今後も積極的な女性管理職の登用を進めていく方針である。 そのため、配属部署に性別による偏りが生じないように配慮し、ジョブローテーションによる多様な職務経験を得ることができるように努める。また、キャリア形成について具体的なイメージを持てるように、研修への積極的な参加を促進する。																			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-																
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4																
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			-																
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			-																
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-																
<b>令和5年度予定</b>																			
管理職131人のうち女性職員12人 9.2% <内訳:部長10人(うち女性1人)、課長級40人(うち女性2人)、課長補佐級81人(うち女性9人)>			予算額																
			-																
			目標値																
			10%																

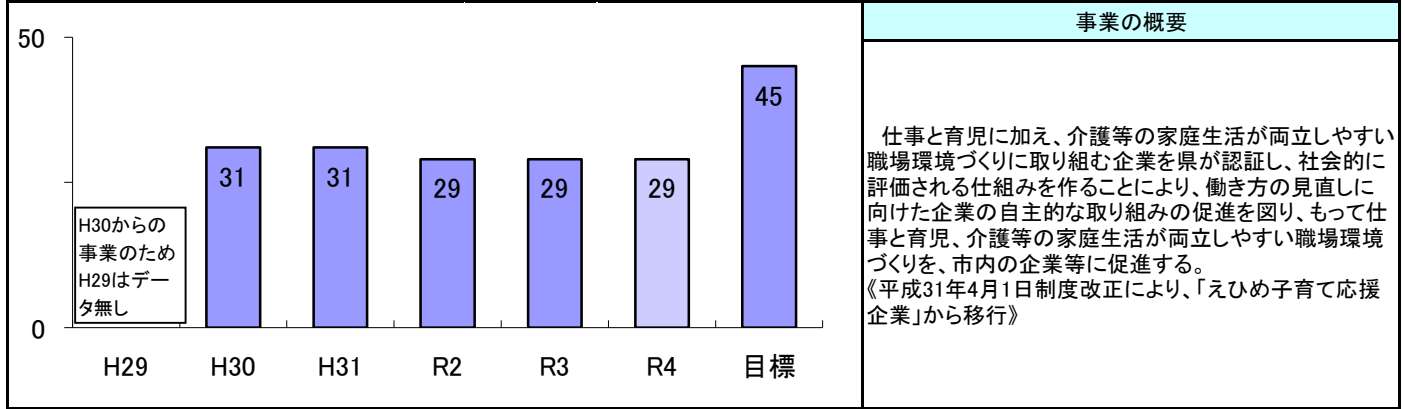
実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数(市内事業所)※名称移行	商工観光課	29件	45件

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



令和4年度実績							
県の取組に協力し、各施設にポスター等掲示。 <b>【業種別認証件数】</b> ・漁業.....1件 ・建設業.....9件 ・運輸業、郵便業.....2件 ・卸売業、小売業.....5件 ・金融業、保険業.....1件 ・宿泊業、飲食サービス業.....1件 ・生活関連サービス業、娯楽業.....1件 ・医療、福祉.....9件	<table border="1"> <tr><th>決算額</th></tr> <tr><td>-</td></tr> <tr><th>実績値</th></tr> <tr><td><b>29件</b></td></tr> <tr><th>進捗状況</th></tr> <tr><td><b>3</b></td></tr> </table>	決算額	-	実績値	<b>29件</b>	進捗状況	<b>3</b>
決算額							
-							
実績値							
<b>29件</b>							
進捗状況							
<b>3</b>							

事業に対する評価・課題等

女性の雇用に積極的な企業が増えてきており、仕事と家庭の両立支援体制と整備する企業が認証を受けている。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

令和5年度予定	
令和5年3月に制度廃止、令和5年度より「ひめボス宣言事業所認証制度」に統合された。	予算額
	-
	目標値
	-件

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

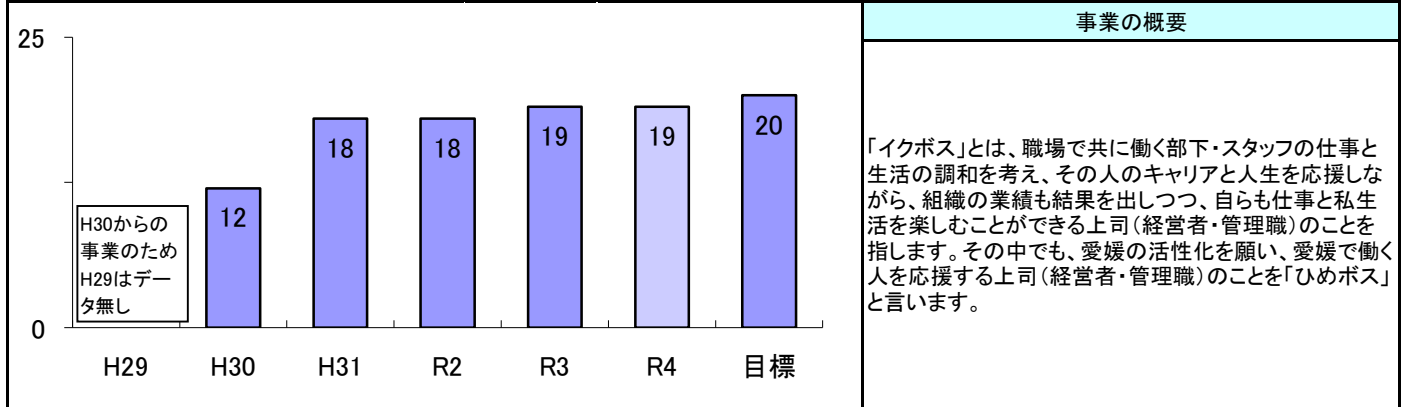
男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-



<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	19件	20件

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



令和4年度実績							
<p>令和5年3月31日現在(最新) 愛ファーマシー株式会社、泉建設工業株式会社、宇和島ケーブルテレビ株式会社、社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会、宇和島自動車株式会社、宇和島商工会議所、宇和島漬物食品株式会社、株式会社かどや、医療法人清岡眼科、有限会社菅原、津島町商工会、株式会社藤堂組、南レク株式会社、株式会社ひめ美じん、株式会社三間商事、三好造船株式会社、名門サカイ株式会社、山下クリニック、吉田三間商工会</p> <p>うち、社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会は令和4年度ひめボス事業所plus+に認定。(自主目標を2つ以上達成した事業所)</p>	<table border="1"> <tr><th>決算額</th></tr> <tr><td>-</td></tr> <tr><th>実績値</th></tr> <tr><td>19件</td></tr> <tr><th>進捗状況</th></tr> <tr><td>4</td></tr> </table>	決算額	-	実績値	19件	進捗状況	4
決算額							
-							
実績値							
19件							
進捗状況							
4							

事業に対する評価・課題等

目標の達成まであと一歩となっており、引き続き市内のひめボス事業所の増加に努めたい。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和5年度予定					
<p>令和5年度8月からは新しいひめボス認証制度が開始されることから、再度市HPなどで周知を行いひめボス事業所の増加に努めるとともに、宇和島市役所でも宣言を行い、新たにひめボス認証の取得を目指す。</p>	<table border="1"> <tr><th>予算額</th></tr> <tr><td>-</td></tr> <tr><th>目標値</th></tr> <tr><td>20件</td></tr> </table>	予算額	-	目標値	20件
予算額					
-					
目標値					
20件					

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標																	
		現状値(R3)	目標値(R9)																
農業委員に占める女性の割合	農業委員会	8.3%	12.5%																
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																			
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H29</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>H31</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>R2</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>R3</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>R4</td><td>8.3%</td></tr> <tr><td>目標</td><td>12.5%</td></tr> </table>		年度	割合	H29	8.3%	H30	8.3%	H31	8.3%	R2	8.3%	R3	8.3%	R4	8.3%	目標	12.5%	<b>事業の概要</b> <p>現在、宇和島市農業委員・農地利用最適化推進委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている。平成28年4月1日に農地法改正が行われた事により、29年11月1日から農業委員24名(うち女性委員2名)、農地利用最適化推進委員23名(うち女性委員2名)合計47名の新体制が発足した。任期は3年であり、今後女性委員の減少が懸念されるが、現状の人数を確保するとともに引き続き増員を図りたい。</p> <p>なお、令和5年11月まで改選は行われなため、現状維持となる。</p>	
年度	割合																		
H29	8.3%																		
H30	8.3%																		
H31	8.3%																		
R2	8.3%																		
R3	8.3%																		
R4	8.3%																		
目標	12.5%																		
<b>令和4年度実績</b>																			
<b>【R4.11.1現在の女性の登用率】</b> ○農業委員会等に関する法律第三条に基づき設置する委員会のうち、同法第八条により任命される農業委員について 2/24(女性農業委員/農業委員総数)→女性比率8.3%			決算額																
			-																
			実績値																
			8.3%																
			進捗状況																
			3																
<b>事業に対する評価・課題等</b>																			
令和2年11月に改選が行われ、女性委員の減少は避けられたが、増員はなく、現状を維持している。 次回、令和5年11月の改選時には、現状の人数を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。																			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4																		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3																		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4																		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4																		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5																		
<b>令和5年度予定</b>																			
今年度改選が行われ、現状の人数を確保可能な見通し。また、今後も引き続き増員を図れるよう周知に努める。			予算額																
			-																
			目標値																
			8.3%																

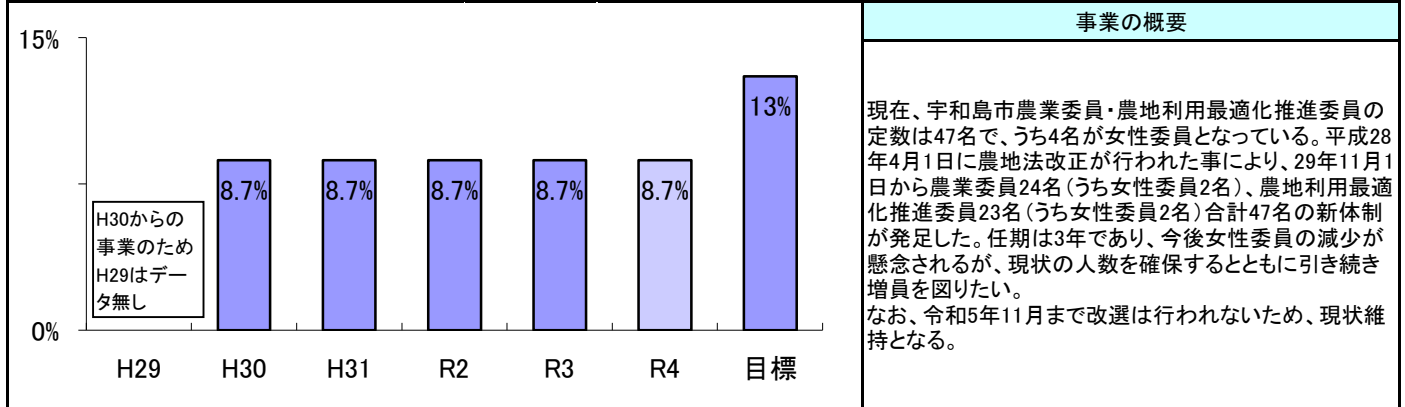
実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	12.5%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



令和4年度実績	
<p>【R4.11.1現在の女性の登用率】 ○農業委員会等に関する法律第三条に基づき設置する委員会のうち、同法第十七条により任命される農地利用最適化推進委員について 2/23(女性農地利用最適化推進委員/農地利用最適化推進委員総数)→女性比率8.7%</p>	決算額
	-
	実績値
	8.7%
	進捗状況
	3

事業に対する評価・課題等

令和2年11月に改選が行われ、女性委員の減少は避けられたが、増員はなく、現状を維持している。次回、令和5年11月の改選時には、現状の人数を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和5年度予定	
<p>今年度改選が行われ、現状の人数を確保可能な見通し。また、今後も引き続き増員を図れるよう周知に努める。</p>	予算額
	-
	目標値
	8.7%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

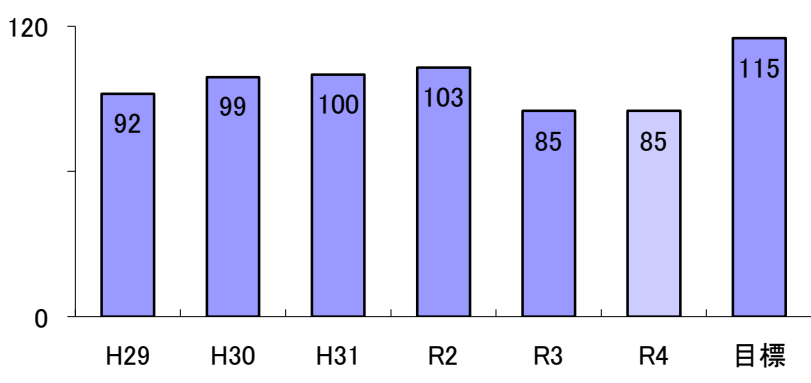
<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方針</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		
		現状値(R3)	目標値(R9)	
認定農業者に占める女性の割合	農林課	11.8%	15%	
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画				
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p>		<b>事業の概要</b> 農業経営改善計画を策定し、積極的に農業経営へ参画する助成の比率を高めていこうとするものである。		
<b>令和4年度実績</b>				
認定農業者数:509人 うち女性:59人(11.6%)			決算額	-
			実績値	11.6%
			進捗状況	4
			<b>事業に対する評価・課題等</b>	
高齢化及び後継者不足等により担い手が減少しており、それに伴い認定農業者数も減少している。				
<b>男女共同参画の視点での評価</b>				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-	
<b>令和5年度予定</b>				
関係機関と連携し、担い手の確保・育成に取り組んでおり、合わせて家族経営協定を活用した共同申請制度の周知により女性認定農業者を図る。			予算額	-
			目標値	13%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
家族経営協定締結の支援	農林課・農業委員会	85件	115件
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
		<b>事業の概要</b>  農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。	
<b>令和4年度実績</b>			
見直し:2件(経営主の変更) 取消:1件 新規申請:1件			決算額
			—
			実績値
			<b>85件</b>
			進捗状況
			<b>3</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
家族経営においては、国の推進する働き方改革がまだまだ普及しておらず、家族経営協定により労働条件等を含めた家族の役割分担等を明確化することが必要。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			—
<b>令和5年度予定</b>			
農業経営の安定化を図るため、女性農業者や後継者を経営に明確に位置付けるものとして今後も家族経営協定締結を推進する。			予算額
			—
			目標値
			<b>85件</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	3 地域社会における男女共同参画の確立
<b>施策の方向</b>	1 地域活動における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
自治会長に占める女性の割合	市民課	4%	6.5%
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画         </div>			
		<b>事業の概要</b>  地域における各種団体等において、女性の参加を促進し、方針決定の場においても女性が主体的に関わることの重要性を啓発し、自治会等コミュニティ組織活動に女性が感心を持ち、積極的に参画できるよう、多様な地域活動の情報や参画機会の提供を行います。	
<b>令和4年度実績</b>			
R4.4.1現在 自治会長総数 503名 うち女性の自治会長 24名 割合 4.8%			決算額
			-
			実績値
			4.8%
			進捗状況
			3
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
女性自治会長の割合は、昨年に比べて微増となっているが、自治会の総数からみても決して多いとは言えない。自治会長のなり手自体が不足し、自治会の解散が現実の問題として起こっている状況の中で、女性の自治会長をどう増やしていくかが課題になる。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-
<b>令和5年度予定</b>			
R5.4.1現在 自治会長総数 504名 うち女性の自治会長 31名 割合 6.2%			予算額
			-
			目標値
			6.5%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	3 地域社会における男女共同参画の確立
<b>施策の方向</b>	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標																	
		現状値(R3)	目標値(R9)																
消防団員に占める女性の割合	危機管理課	2%	6.5%																
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																			
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>目標</td></tr> <tr><th>割合</th><td></td><td>1.4%</td><td>1.9%</td><td>1.9%</td><td>2%</td><td>2.5%</td><td>3%</td></tr> </table>		年度	H29	H30	H31	R2	R3	R4	目標	割合		1.4%	1.9%	1.9%	2%	2.5%	3%	<b>事業の概要</b>  消防、防災活動充実のための女性消防団員の増加促進を図るもの。	
年度	H29	H30	H31	R2	R3	R4	目標												
割合		1.4%	1.9%	1.9%	2%	2.5%	3%												
<b>令和4年度実績</b>																			
・令和4年度～令和5年度における女性消防団の増減 (令和5年4月1日現在 消防団員 1926名のうち、女性消防団員 49名) (令和4年4月1日現在 消防団員 1977名のうち、女性消防団員 47名)			決算額																
			-																
			実績値																
			2.5%																
			進捗状況																
			4																
<b>事業に対する評価・課題等</b>																			
年々、女性消防団員の数は増加している。今後も男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。																			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4																
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			3																
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4																
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4																
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4																
<b>令和5年度予定</b>																			
今後も女性消防団員新規団員の加入促進を行い、男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。			予算額																
			-																
			目標値																
			3%																

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	3 地域社会における男女共同参画の確立
<b>施策の方向</b>	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標																	
		現状値(R3)	目標値(R9)																
防災会議委員に占める女性の割合	危機管理課	12%	6.5%																
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																			
<table border="1"> <caption>防災会議委員に占める女性の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>		年度	割合	H29	4.0%	H30	4.0%	H31	0%	R2	0%	R3	12%	R4	12%	目標	10%	<b>事業の概要</b>  防災会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見を取り入れていくもの。	
年度	割合																		
H29	4.0%																		
H30	4.0%																		
H31	0%																		
R2	0%																		
R3	12%																		
R4	12%																		
目標	10%																		
<b>令和4年度実績</b>																			
防災会議委員の総数25人に対して、女性委員3人を登用。			決算額																
			-																
			実績値																
			12%																
			進捗状況																
			5																
<b>事業に対する評価・課題等</b>																			
宇和島市防災会議条例第3条第5項第8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち女性を積極的に登用している。																			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			5																
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			5																
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			5																
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			5																
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			5																
<b>令和5年度予定</b>																			
目標達成した現状を維持する。			-																
			目標値																
			12%																

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-



<b>基本目標</b>	<b>I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)</b>
<b>推進方策</b>	3 地域社会における男女共同参画の確立
<b>施策の方向</b>	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標																									
		現状値(R3)	目標値(R9)																								
防災士数(うち女性防災士数)	危機管理課	857人 (215人)	800人 (160人)																								
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																											
<table border="1"> <caption>防災士数(うち女性防災士数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値(R3)</th> <th>目標値(R9)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>701</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>764</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>816</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>857</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>989</td> <td>251</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>800</td> <td>160</td> </tr> </tbody> </table>		年度	現状値(R3)	目標値(R9)	H29	-	-	H30	701	154	H31	764	171	R2	816	215	R3	857	215	R4	989	251	目標	800	160	<b>事業の概要</b>  男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう女性防災士の育成を行い、女性の視点を生かした防災啓発活動を促進する。	
年度	現状値(R3)	目標値(R9)																									
H29	-	-																									
H30	701	154																									
H31	764	171																									
R2	816	215																									
R3	857	215																									
R4	989	251																									
目標	800	160																									
令和4年度実績																											
令和4年度(R5.4.1時点)防災士資格取得者989名(内、女性251名)			決算額																								
			-																								
			実績値																								
			989人 (251人)																								
			進捗状況																								
			5																								
事業に対する評価・課題等																											
年々、女性防災士の数は増加している。引き続き、男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう女性防災士の育成を行う。																											
男女共同参画の視点での評価																											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4																								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4																								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4																								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4																								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4																								
令和5年度予定																											
防災士養成講座の周知及び資格取得者の増加を図る。今後は、資格取得後の研修等を充実させていく。			予算額																								
			-																								
			目標値																								
			160人																								

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	1 生涯を通じた健康づくり支援
<b>施策の方向</b>	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
特定健康診査受診率	保険健康課	32.3%	60%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画

年度	受診率
H29	30%
H30	33%
H31	34%
R2	29%
R3	32.3%
R4	33.6%
目標	60%

**事業の概要**

特定健康診査は、「高齢者の医療の確保に関する法律」のもと、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防し、内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)の該当者及び予備軍を減少させるための特定保健指導を要する者を的確に抽出するために行う。健康の基本は、健診受診であることにより受診率向上に努める。

令和4年度実績	
特定健康診査 対象者 : 40歳～74歳の宇和島市国民健康保険加入者 実施方法 : 集団検診・個別健診 (後期高齢者健診・若年者健診・各種がん検診・肝炎ウイルス検診・健康増進法による健康診査同時実施) 実施期間 : 集団(6月～2月)個別(6月～2月) 受診実績 特定健康診査 4,818人(33.6%) ※R4年度法定報告(実績確定)はR5年10月末の予定。	決算額
	60,414千円
	実績値
	33.6%
	進捗状況
	3

**事業に対する評価・課題等**

- ・令和4年度はコロナ禍前の健診受診率に戻りつつあるが、国の目標である60%には届いておらず、引き続き受診率向上を図る必要がある。
- ・コロナ禍の感染症対策として受診者に受付時間を設定し、密にならないよう、安心して受診できる体制の継続を行った。
- ・若年者健診及び被扶養者を特定健診実施全会場で受診できること、また土日の健診を継続し、受診勧奨を行った。
- ・当市においては、心疾患対策が課題であることから、特定健診受診者全員に心電図検査(無料)を実施することにより、ハイリスク者を早期に発見し医療につなぐ必要がある。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和5年度予定	
①受診率向上対策 ・5大がん検診(国の指針に基づく)の自己負担無料化に伴い、がん検診と同時に特定健診の受診勧奨も実施する。 ・健診日程広報折込チラシの回数を年1→2回へ増加する。 ・国民健康保険証送付時、勧奨チラシを同封 ・商工会議所と連携し、商工会広報誌へ健診勧奨チラシを折込む。 ②ICT予約システムを活用した予約しやすい環境整備を継続する。 ③AIを活用した個別はがきの送付、国保加入者への受診勧奨により受診率向上を図る。	予算額
	71,391千円
	目標値
	60%

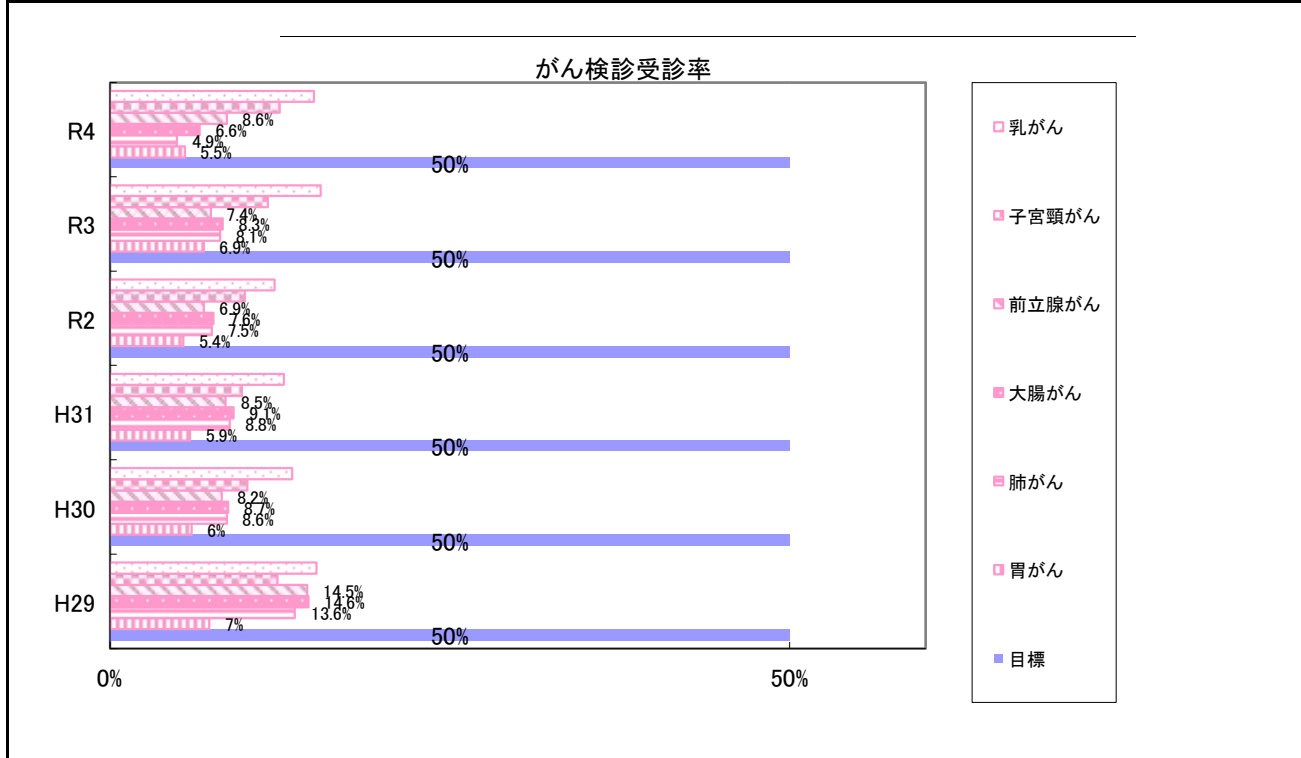
実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	1 生涯を通じた健康づくり支援
<b>施策の方向</b>	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)受診率	保険健康課	6.9-15.5%	50%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



**事業の概要**

・健康増進法に基づき各種がん検診を実施する。死亡原因の三大要因のうち、がん(悪性新生物)による死亡の減少は、全国と同様に本市においても急務であるとする。がんの早期発見・治療をなくして死亡を減少させることは困難であることから、市民が受診しやすい体制づくりに努めると同時に、検診項目及び検診の制度管理等の充実に努め受診率アップを図る。

【対象年齢とがん検診項目】

- ・20歳以上女性:子宮がん検診
- ・30歳代女性:乳房超音波検診
- ・40歳以上:胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ)
- ・50歳～60歳代女性:子宮頸がん検診(経膈エコー検診)

【実施方法】

- ・集団検診:胃がん(透視)・肺がん・肺がんCT・大腸がん・子宮頸、体がん・乳がん・乳エコー
- ・個別検診:胃がん(透視、カメラ)・子宮頸がん

**令和4年度実績**

R4年度 がん検診実績(地域保健・健康増進報告)	<b>決算額</b>
	<b>69,352千円</b>
	<b>実績値</b>
	<b>4.9-15%</b>
	<b>進捗状況</b>
	<b>3</b>

がん検診項目	R2	R3	R4
胃がん(透視)	5.9	5.4	5.5
肺がん(CR)	5.0	5.3	4.9
大腸	6.7	7.0	6.6
子宮頸がん	11.6	12.1	12.5
乳がん(マンモ)	15.2	14.7	15.0

**事業に対する評価・課題等**

<p>1) 受診しやすい検診体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末年齢20歳:子宮頸がん、40歳:肺がんCTを除く全てのがん検診無料継続</li> <li>・子育て中が受診しやすい検診体制の整備(レディース検診、ボランティアの協力など)</li> <li>・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の実施</li> </ul>	<p>2) 受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末年齢40歳(全てのがん検診受診開始年齢、肺がんCTを除く全てのがん検診無料)へのがん検診個別受診勧奨の実施。</li> <li>・年度末年齢20歳への子宮頸がん検診個別受診勧奨ハガキの送付</li> <li>・特定健診の受診勧奨時にがん検診も勧奨し受診率の向上に努めた。</li> <li>・要精密検査者の受診勧奨を電話・訪問でタイムリーに行った。</li> </ul>
---	---

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5
令和5年度予定	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診しやすい検診体制の継続</li> <li>・胃がん(透視)、肺がん(CR)、大腸がん、子宮頸がん、乳がん検診の無料化</li> <li>・年度末年齢40歳、年度末年齢20歳への個別受診勧奨の継続</li> <li>・要精密検査者の精密検査受診勧奨の継続</li> </ul>	予算額
	124,380千円
	目標値
	50%

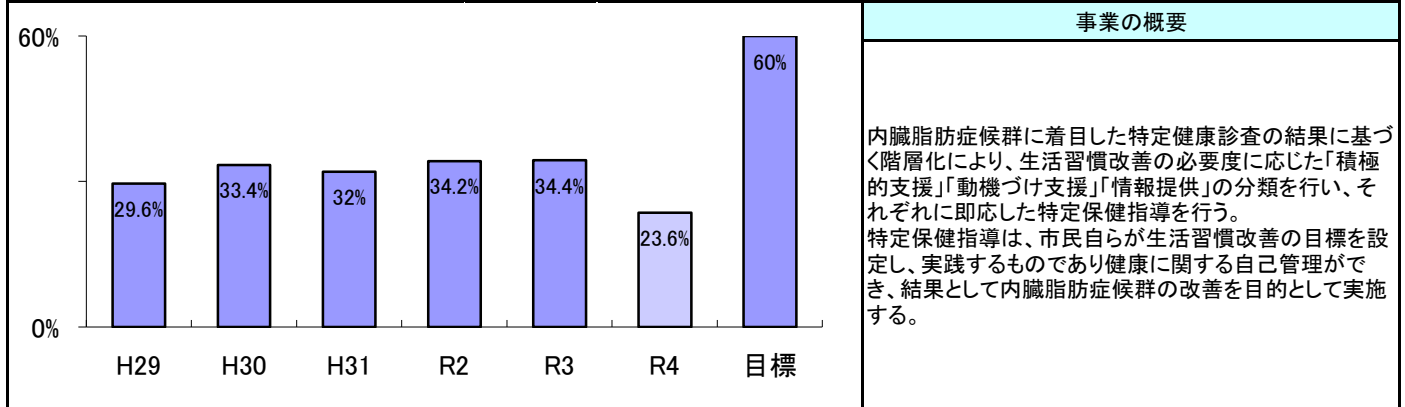
実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	1 生涯を通じた健康づくり支援
<b>施策の方向</b>	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
特定保健指導実施率	保険健康課	34.4%	60%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画



令和4年度実績							
特定保健指導(R4年度実績報告 R4.4.1~R5.3.31) ※R4年度法定報告(実績確定)はR5年10月末の予定 実施率(終了率):23.6% ※R5.8.4時点の暫定値  ・積極的支援 当該年度対象者 169人 <実績> 利用者数 56人(33.1%) 終了者数 22人(13.0%) ・動機づけ支援 当該年度対象者 447人 <実績> 利用者数 189人(42.3%) 終了者数 88人(19.7%)	<table border="1"> <tr><td>決算額</td></tr> <tr><td>688千円</td></tr> <tr><td>実績値</td></tr> <tr><td>23.6%</td></tr> <tr><td>進捗状況</td></tr> <tr><td>2</td></tr> </table>	決算額	688千円	実績値	23.6%	進捗状況	2
決算額							
688千円							
実績値							
23.6%							
進捗状況							
2							

**事業に対する評価・課題等**

- ・健診当日に分割特保を実施し、タイムリーな支援を実施。
- ・フィットネスジムとの連携保健指導業務では、健康運動指導士等による継続的かつ専門的な支援を実施。広報や市政広報番組等で周知し、利用者数増加(R3:12名⇒R4:15名)。 ※利用者数・・・R5.8.4現在。脱落者は除外。
- ・タブレット教材を活用した保健指導を実施。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和5年度予定	
・特定保健指導受講者を増加させるため、初回面接分割実施を継続。分割特保実施会場を拡大。 ・健康運動指導士等の専門職との協働による支援を継続。参加者の増加を目的として、参加会場の拡大とLogoフォームでの申込み受付を開始。	予算額
	1,928千円
	目標値
	60%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	2 男女の性差に応じた健康支援

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	97.7%	100%

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画

**事業の概要**

母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。

令和4年度実績		決算額																			
(対象)宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦 1 交付 場所: 宇和島市子育て世代包括支援センターマザーズステーション「すてっぷ」、支所 内容: 母子健康手帳・妊婦一般健康診査(計14回分)他受診票交付、保健・栄養相談、 妊婦アンケートの実施、母子保健・子育てサービス等事業の紹介、子育てガイド作成、 母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明 等 従事者: 助産師・保健師・管理栄養士・子育て支援コーディネーター 2 健康診査(委託) ・愛媛県医師会、県内助産院(マミー助産院、まつやま助産院、 マザーズサロン重信)に委託 ・A券5回 B券9回 計14回の受診券にて健診実施		24,852千円																			
①母子健康手帳交付数・フォロー実施数 <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th rowspan="2">交付実人数</th> <th colspan="2">(再掲)</th> <th rowspan="2">フォロー実施</th> </tr> <tr> <th>初産婦</th> <th>未入籍</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">286人</td> <td>119人</td> <td>35人</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>41.6%</td> <td>11.5%</td> <td>97.1%</td> </tr> </table> ②妊婦の食事状況(妊婦アンケート・転入含む) 朝食欠食率 28.5% ③妊婦一般健診結果異常のある者 <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th>高血圧・蛋白尿</th> <th>血糖異常</th> <th>貧血</th> </tr> <tr> <td>6人</td> <td>51人</td> <td>251人</td> </tr> </table> (事業評価シート)		交付実人数	(再掲)		フォロー実施	初産婦	未入籍	286人	119人	35人	85人	41.6%	11.5%	97.1%	高血圧・蛋白尿	血糖異常	貧血	6人	51人	251人	実績値 96%
交付実人数	(再掲)		フォロー実施																		
	初産婦	未入籍																			
286人	119人	35人	85人																		
	41.6%	11.5%	97.1%																		
高血圧・蛋白尿	血糖異常	貧血																			
6人	51人	251人																			
		進捗状況 4																			

事業に対する評価・課題等	
・母子健康手帳交付時に保健師・助産師が関わり、妊婦アンケートや面接によりハイリスク妊婦の把握を行い、また、妊婦一般健康診査や医療機関で貧血、高血糖等の問題がある妊婦については、保健師・管理栄養士が事後指導を行うなど、妊娠期の健康管理や虐待予防の視点から必要な支援へと繋ぐことができている。また、医療機関が特に支援が必要と判断した妊婦については、「すてっぷ」を窓口「要支援妊産婦連絡票」により連携を図り、妊娠期から産後まで切れ目のない支援ができている。 ・母子健康手帳交付時には、夫同伴も増え、妊婦等と一緒に妊娠中から子育てまでの計画「子育てガイド」を立てており、妊娠・出産・育児についてどのように過ごしていきたいか夫婦・家族で共有し、利用できるサービス等を説明しながら安心した生活を送れるよう支援ができていると考える。	

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

令和5年度予定	
・妊娠期から子育て期までの相談窓口であるマザーズステーション「すてっぷ」(子育て世代包括支援センター)において妊婦一般健康診査受診票を交付し、健康管理への動機づけを行う。家庭環境、成育歴、疾病、障害など複雑な背景を抱える妊婦が増えており、夫婦・家族が健康に安心して妊娠・出産・育児ができるようハイリスク者については支援プランを立案し、「すてっぷ」、地区担当保健師、こども家庭課相談員・医療機関等が連携して切れ目のない支援を引き続き行う。 ・健診結果異常のあった妊婦に対し、妊娠中の食生活等について正しい情報を提供し、妊婦と家族の食生活が見直せることができるよう支援の強化に努めたい。	
予算額	30,520千円
目標値	97.0%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標																									
		現状値(R3)	目標値(R9)																								
市職員の育児休業取得率の向上	総務課	女性100% 男性0%	女性100% 男性15%																								
<table border="1"> <caption>市職員の育児休業取得率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>女性取得率</th> <th>男性取得率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>100%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>100%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>100%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>100%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>100%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>100%</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100%</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	女性取得率	男性取得率	H29	100%	0%	H30	100%	0%	H31	100%	0%	R2	100%	0%	R3	100%	0%	R4	100%	9%	目標	100%	15%
年度	女性取得率	男性取得率																									
H29	100%	0%																									
H30	100%	0%																									
H31	100%	0%																									
R2	100%	0%																									
R3	100%	0%																									
R4	100%	9%																									
目標	100%	15%																									
<p>事業の概要</p> <p>市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得率が低い育児休業について制度の有効活用が図られるよう、啓発を促進する。</p>																											
令和4年度実績																											
<p>○令和4年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績</p> <p>対象者 男性 11人、女性 11人</p> <p>取得者 男性 1人(9.1%)、女性 11人(100%)</p>			決算額																								
			-																								
			実績値																								
			100% 9%																								
			進捗状況																								
			4																								
事業に対する評価・課題等																											
<p>令和4年度では、男性の育児休業取得者が1名という結果となった。</p> <p>令和4年10月1日に柔軟な育児休業の取得ができるよう育児休業制度を改正しており、今後、職員や所属長に制度の周知を行うことで、取得しやすい職場環境づくりに努める。</p>																											
男女共同参画の視点での評価																											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-																								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			2																								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			2																								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			2																								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-																								
令和5年度予定																											
<p>昨年度から引き続き、所属長や人事担当課から取得の働きかけを進めており、育児休業の取得を検討している男性職員は増加している。</p>			予算額																								
			-																								
			目標値																								
			15%																								

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
延長保育実施箇所数	こども家庭課	7箇所	10箇所
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画         </div>			
		<b>事業の概要</b>  開所時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育の拡充に努めます。	
<b>令和4年度実績</b>			
延長保育事業(保育時間を超えた1時間延長)を7施設で実施し保育ニーズに対応しました。 ・宇和島済美保育園 ・立正保育園 ・尾串保育園 ・丸穂保育園 ・石丸保育園 ・みゆき保育園 ・認定こども園元気の泉			<b>決算額</b> <b>11,669千円</b>  <b>実績値</b> <b>7 箇所</b>  <b>進捗状況</b> <b>3</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において実施体制を整える必要があると考えています。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
<b>令和5年度予定</b>			
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における7施設で実施します。 (吉田地区・三間地区・津島地区への拡充については、施設等整備計画と整合性を図りながら検討してまいります。) 2人目以降の利用料無償化(多子カウント基準は保育料算定に準ずる)を開始します。			<b>予算額</b> <b>12,270千円</b>  <b>目標値</b> <b>7 箇所</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—



<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標																	
		現状値(R3)	目標値(R9)																
休日保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	1箇所																
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画																			
<table border="1"> <caption>休日保育実施箇所数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>1</td></tr> <tr><td>H30</td><td>1</td></tr> <tr><td>H31</td><td>1</td></tr> <tr><td>R2</td><td>1</td></tr> <tr><td>R3</td><td>1</td></tr> <tr><td>R4</td><td>1</td></tr> <tr><td>目標</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>		年度	実施箇所数	H29	1	H30	1	H31	1	R2	1	R3	1	R4	1	目標	1	<b>事業の概要</b>  保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を行います。	
年度	実施箇所数																		
H29	1																		
H30	1																		
H31	1																		
R2	1																		
R3	1																		
R4	1																		
目標	1																		
<b>令和4年度実績</b>																			
休日保育事業を法人保育所1施設(丸穂保育園)において実施し、必要なニーズに対応しました。			決算額																
			-																
			実績値																
			1箇所																
			進捗状況																
			5																
<b>事業に対する評価・課題等</b>																			
ニーズ量から判断しても、運営維持(1施設)は必要と考えます。																			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4																
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4																
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4																
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4																
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4																
<b>令和5年度予定</b>																			
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における1施設で実施します。			予算額																
			-																
			目標値																
			1箇所																

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標		
		現状値(R3)	目標値(R9)	
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画         </div>				
<table border="1" style="display: none;"> <caption>事業の概要</caption> <tr> <td>           就労等の理由により、病気を発症している子どもの保育が困難な場合に、一時的に保育し対応する病児保育を行います。         </td> </tr> </table>		就労等の理由により、病気を発症している子どもの保育が困難な場合に、一時的に保育し対応する病児保育を行います。	<b>事業の概要</b>  就労等の理由により、病気を発症している子どもの保育が困難な場合に、一時的に保育し対応する病児保育を行います。	
就労等の理由により、病気を発症している子どもの保育が困難な場合に、一時的に保育し対応する病児保育を行います。				
<b>令和4年度実績</b>				
医療法人桑折小児科が運営する乳幼児デイケアトロイメライにおいて、病児保育事業を実施しました。			決算額	
			10,576千円	
			実績値	
			1箇所	
			進捗状況	
			3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>				
キャンセル率が高く、受入れに支障を来している状況の改善等(ルール遵守等の啓発)が必要であるほか、病児保育事業実施施設数や定員数の拡充を望む意見があるため、拡充の検討が求められています。				
<b>男女共同参画の視点での評価</b>				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4	
<b>令和5年度予定</b>				
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における1施設で実施します。 2人目以降の利用料無償化(小学校3年生までの範囲でカウント)を開始します。			予算額	
			10,742千円	
			目標値	
			1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
児童保育実施箇所数	生涯学習課	11箇所	13箇所
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
		<b>事業の概要</b>  保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や長期休暇中に保育所や学校の余裕教室で適切な遊び及び生活場を提供する。	
<b>令和4年度実績</b>			
11箇所の放課後児童クラブの運営を行った。 ・石丸ルーム(石丸保育園) ・尾串ルーム(尾串保育園) ・済美ルーム(済美保育園) ・たちばな児童ルーム(立正保育園) ・元気の泉学童ルーム(元気の泉保育園) ・明倫児童クラブ(明倫小学校内) ・番城放課後児童クラブ1(番城美徳認定こども園) ・番城放課後児童クラブ2(番城美徳認定こども園) ・鶴島放課後児童クラブ(鶴島小学校内) ・吉田放課後児童クラブ(吉田小学校内) ・津島放課後児童クラブ(岩松幼稚園内)			<b>決算額</b> <b>77,033千円</b> <b>実績値</b> <b>11 箇所</b> <b>進捗状況</b> <b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
児童数の減少に反し、女性の社会進出により学童保育に対する利用意向が高い。クラブによって、定員を上回る受け入れや支援員の不足などの課題が出ており、利用者側だけでなく運営側の問題も考える必要がある。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
<b>令和5年度予定</b>			
令和5年度から明倫児童クラブ2を開設。吉田の学校統廃合による吉田放課後児童クラブ受け入れ児童増加が見込まれるため、1クラブ新設を検討している。			<b>予算額</b> <b>87,584千円</b> <b>目標値</b> <b>13 箇所</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
一時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
		<b>事業の概要</b>  保育所等を利用していない家庭において、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合に対応するため、保育所、幼稚園、認定こども園その他の場所において児童を一時的に預かる事業を行います。	
<b>令和4年度実績</b>			
公立認定こども園2施設(番城美德認定こども園・三間認定こども園)、法人保育所5施設(宇和島済美保育園・立正保育園・尾串保育園・丸穂保育園・石丸保育園)、法人幼稚園1施設(鶴城幼稚園)、法人認定こども園3施設(認定こども園元気の泉・認定こども園いぶき幼稚園・認定こども園八幡幼稚園)において実施し、ニーズに対応しました。			決算額
			20,517千円
			実績値
			11箇所
			進捗状況
			3
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
令和5年度より当該事業を実施していなかった吉田地区・津島地区において実施体制を整えました。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
<b>令和5年度予定</b>			
令和5年度より公立保育所3施設(甘崎保育園、吉田愛児園、岩松保育園)、法人幼稚園1施設(村井幼稚園)が新たに事業に参入しました。 2人目以降の利用料無償化(小学校就学前の範囲でカウント)を開始します。			予算額
			23,970千円
			目標値
			15箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
放課後子ども教室数	生涯学習課	13箇所	15箇所

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画

年度	数値
H29	11
H30	12
H31	13
R2	13
R3	13
R4	13
目標	15

事業の概要

放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。

令和4年度実績				決算額
【天神放課後子ども教室】	実施日数: 2日	【和霊放課後子ども教室】	実施日数: 0日	15,340千円
【高光放課後子ども教室】	実施日数: 183日	【住吉放課後子ども教室】	実施日数: 186日	
【三間放課後子ども教室】	実施日数: 196日	【二名放課後子ども教室】	実施日数: 193日	実績値
【成妙放課後子ども教室】	実施日数: 160日	【畑地放課後子ども教室】	実施日数: 185日	13箇所
【宇和津放課後子ども教室】	実施日数: 185日	【清満放課後子ども教室】	実施日数: 182日	進捗状況
【北灘放課後子ども教室】	実施日数: 183日	【美沼子ども教室】	実施日数: 98日	4
【うわじま子ども教室】	実施日数: 44日			

事業に対する評価・課題等

学校日(9教室)と長期休業期間などの学校休業日(4教室)の計13箇所で開催している。  
学童保育のニーズが高い地域では児童クラブを補完する形での対策事業として放課後や長期休業中の子どもの安全・安心な居場所づくりを担っていると一定の評価ができる。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

令和5年度予定				予算額
【天神放課後子ども教室】	実施日数: 8日	【和霊放課後子ども教室】	実施日数: 8日	17,810千円
【高光放課後子ども教室】	実施日数: 186日	【住吉放課後子ども教室】	実施日数: 189日	
【三間放課後子ども教室】	実施日数: 196日	【二名放課後子ども教室】	実施日数: 193日	目標値
【成妙放課後子ども教室】	実施日数: 190日	【畑地放課後子ども教室】	実施日数: 188日	13箇所
【宇和津放課後子ども教室】	実施日数: 186日	【清満放課後子ども教室】	実施日数: 185日	
【北灘放課後子ども教室】	実施日数: 186日	【美沼子ども教室】	実施日数: 98日	
【うわじま子ども教室】	実施日数: 44日			

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
放課後子ども教室登録児童数	生涯学習課	352人	400人

※H29までは第2次計画  
H30からは第3次計画

年度	登録児童数
H29	285
H30	308
H31	325
R2	358
R3	352
R4	310
目標	400

**事業の概要**

放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。

令和4年度実績				決算額
【天神放課後子ども教室】	登録制ではない	【和霊放課後子ども教室】	登録制ではない	15,340千円
【高光放課後子ども教室】	30人	【住吉放課後子ども教室】	62人	実績値
【三間放課後子ども教室】	57人	【二名放課後子ども教室】	30人	310人
【成妙放課後子ども教室】	25人	【畑地放課後子ども教室】	19人	進捗状況
【宇和津放課後子ども教室】	53人	【清満放課後子ども教室】	20人	4
【北灘放課後子ども教室】	14人	【美沼子ども教室】	三間・二名・成妙の登録者	
【うわじま子ども教室】	高光・住吉・宇和津の登録者			

**事業に対する評価・課題等**

登録制でない天神・和霊、各地区の登録者が自動的に登録される美沼子ども教室・宇和島子ども教室を除いて、登録者は310人。登録者は減少傾向にあるが、利用ニーズは依然として高い。特に長期休業期間中は3教室が集まって実施するため、1回の参加人数も多い。現在実施していない校区でも開設希望が出ており、児童数の減少に反し、女性の社会進出による学童保育に対する利用意向が高まっている。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

令和5年度予定				予算額
【天神放課後子ども教室】	登録制ではない	【和霊放課後子ども教室】	登録制ではない	17,810千円
【高光放課後子ども教室】	28人	【住吉放課後子ども教室】	66人	目標値
【三間放課後子ども教室】	60人	【二名放課後子ども教室】	29人	302人
【成妙放課後子ども教室】	26人	【畑地放課後子ども教室】	14人	
【宇和津放課後子ども教室】	42人	【清満放課後子ども教室】	21人	
【北灘放課後子ども教室】	16人	【美沼子ども教室】	三間・二名・成妙の登録者	
【うわじま子ども教室】	高光・住吉・宇和津の登録者			

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
地域子育て支援拠点施設設置箇所数	こども家庭課	6箇所	8箇所
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画         </div>			
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p>		<b>事業の概要</b>  公共施設や保育所、子育て支援センターや児童館等の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、さまざまな情報提供等を実施します。	
<b>令和4年度実績</b>			
地域子育て支援拠点事業を法人保育所5園及び法人認定こども園1園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応できる体制が整っています。 ・宇和島済美保育園 ・立正保育園 ・尾串保育園 ・石丸保育園 ・丸穂保育園 ・認定こども園元気の泉			決算額
			59,496千円
			実績値
			6箇所
			進捗状況
			4
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において、類似の子育て支援事業も含めた整備検討が必要と考えています。			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
<b>令和5年度予定</b>			
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における6施設で実施します。			予算額
			61,152千円
			目標値
			6箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)</b>
<b>推進方策</b>	3 安心して子育てが出来る環境の整備
<b>施策の方向</b>	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	こども家庭課	430人	500人
※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
<p>500 0</p> <p>H29 H30 H31 R2 R3 R4 目標</p> <p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p>			<b>事業の概要</b>  子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポート会員)が会員となり、利用会員が仕事や用事により子どもの世話ができないとき、サポート会員が保育施設等への送迎や預かりを行う。
<b>令和4年度実績</b>			
利用会員 279名 サポート会員 117名 両方会員19名 計415名(令和5年3月31日現在) サービスを円滑に提供するため、会員間を対象とした講習、研修等を実施した サポート会員養成講習会 7回 会員間の交流会 1回 レベルアップ学習会 2回			決算額
			3,749千円
			実績値
			415人
			進捗状況
			4
<b>事業に対する評価・課題等</b>			
援助活動助成金制度の実施(利用料500円/1時間を市が助成) サポート会員の高齢化に伴う人材の確保			
<b>男女共同参画の視点での評価</b>			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
<b>令和5年度予定</b>			
サポート会員養成講習会 9回 会員間の交流会 1回 レベルアップ学習会 2回 2人目以降の利用料無償化(兄弟姉妹で同時利用する場合でカウント)を開始します。			予算額
			5,235千円
			目標値
			415人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—